

おもいやり

— 中央東地区社協だより —

第54号

発行 中央東地区
社会福祉協議会
事務局 鎌ヶ谷市東初富
1-10-1
(東初富公民館内)
電話・FAX 442-5144
編集 広報啓発委員会

おもいやりのある街づくりを目指して



東初富公民館ふれあいホールから

押してみても分かった車イスの体験実習

人の手を借りて生活をしたと思う人はひとりもいないと思います。しかし思いがけない事故、思いもよらぬ病によって、仕方なく人の手を借りて生活をせざるを得ない人も少なくないと思います。高齢化社会では益々その傾向は強くなることでしょう。「今日の健康が明日も補償されるかは定かではありません」

弱い立場の人が気兼ねなく助けを求められる社会、街づくりは、私達一人ひとりの心掛け次第でかなり変わるような気がします。

去る5月15日(木)援護グループ24名は理学療法士・作業療法士・保健師さんから、室内で車イスの操作の基本を学び、その後街路に出て介助方法に戸惑いながらも肌で実践しました。普段簡単そうに見える車イスの操作も実際に人を乗せて勾配のきつい下り坂では以外に難しく、平坦地で押していた握手を斜面の下方に回転させ安全を確保することを習いました。そして静かに下ることで乗っている人に安心感を与えるなど数々の大事なことを体験することができました。

このことは今後どこで生かされるかわかりませんが、その場面に立たされた時は多分やさしく手を差し伸べられるのではないかと思います。

中央東地区社協の活動範囲は
鎌ヶ谷東第1区連合自治会・東武鎌ヶ谷自治会・南初富連合自治会です。

平成二十二年度 中央東地区社協事業計画

広報・啓発委員会

- ・地区社協だより「おもいやり」7月・11月発行
- ・福祉健康フェア 10月17日(日) パネル作り

ふれあい交流委員会

- ・梨狩り 9月4日(土)
- ・クリスマス会 12月5日(日)

在宅福祉委員会

- ・介護予防教室 6月2日 ウォーキング

9月 講演会 12月 健康体操

- ・援護グループ勉強会 5月13日 車イス体験

- ・ミニリハビリ教室 第4火曜日(8月除く)

ボランティア育成委員会

- ・翔裕園シート交換 第4水曜日(8月・12月除く)

- ・青少年福祉教育活動 7月・12月 絵はがき作り

- ・五本松小の児童とお年寄りのふれあい会 11月予定

- ・研修会 9月21日

ひょうたんまつり協賛5月23日 焼きそば・綿がし販売

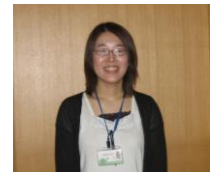
新役員紹介

会長 中野 洪
副会長(広報啓発委員長) 千田 嘉隆
副会長(ふれあい交流委員長) 田中 時雄

災害備品購入

中央東地区社会福祉協議会は
備品を常備しました。

折りたたみリヤカー	1台
簡易担架	2ヶ
金テコ・大ハンマ・とび	各1本
ワンタッチトイレテント	3ヶ
防犯用ヘルメット	10ヶ
飲料水タンク・大型ケトル	
簡易トイレ・カセットコンロセット	
防滴ラジオライト・メガホン	
救急アルミックシート	



新任保健師の紹介

菅井智美 (担当地区)

- 初富 一部地域
- 南初富一〜三丁目
- 東初富一〜二丁目

鉄谷舞子 (担当地区)

- 東初富三〜六丁目
- 東鎌ヶ谷 全域

連絡先 市役所 健康増進課

電話 四四五-1141
内線 七三五

梨狩りのお知らせ

中央東地区社協地域に在住の
高齢者と障がい者のふれあい祭り

- ・日時 9月4日(土)10時～
- ・場所 南初富 初石果樹園

※ 詳細については自治会の回覧をご覧ください

◆寄せられた善意

あじがやんがやりました

匿名様より 官製はがき 228枚

【編集後記】

今年もまた、異常気象が続いて7月には、集中豪雨で多くの方々被災されましたが、他人(ひと)のことを少しでも気遣っていたのなら(おもいやり)一人でも助けられたのかな。地域の人たちの普段の交流が助け合いに繋がります。その交流の一助に地区社協がなれば幸いです。なにか、お気づきのこと、ご要望がありましたら事務局までお電話下さい。

鎌ヶ谷市社会福祉協議会より 心配ごと相談
☎444-6921

毎週水曜日 午前10時～午後2時
総合福祉保健センター5階相談室



公開医療講座
 鎌ヶ谷総合病院の救急部副部長、長岡信看護師より、3月18日(木)「こんな時どうする? 緊急時の対処方法」として講義を受けた後、心肺蘇生法の心臓マッサージとAEDの使用方法を教えていただきました。一度の体験に終わらず機会がある度に練習を重ねていった方がよいものだと思います。皆様も是非体験してみてください。
 そしてこのAED装置が、市の施設・公共施設のどこに設置されているかを、日頃から意識して記憶しておきましょう。

新しい発見ミツケ!!

第3回シルバークオーキング

6月2日(水)朝から良い天気めぐまれ参加者と東初富公民館を10時に出発し、翔裕園の前を通り、市民体育館前をぬける道沿いには、桑の実や木いちごなどつけているものを発見し、時々立ち止まったりしながら、船取線へと出て新鎌ヶ谷駅前を通過して、総合福祉保健センターにて休憩。次に初富稻荷神社で参拝し、貝柄山公園の新緑の中を散策。木陰で昼食をとり楽しいひと時をすごしたのち貝柄山公園の横にある国指定史跡の「下総小金中野牧跡・補込(とこめ)」を見学し、一路鎌ヶ谷総合病院横を通過して東初富公民館へと約9キロを歩きました。色々な草花を発見、新鎌ヶ谷駅周辺はビルが立ち並び、広い公園もできていました。歩くことで色々な発見が出来とても良い汗をかきました。



援護グループ こだま

「こだま」のメンバーは17名(男性4名 女性13名)で東武住宅地に住む71歳以上の方々を対象にして、年間を通して様々な活動を行っています。

二三年前の活動としては、屋外での軽スポーツ、グランドゴルフ。健康をテーマに市の保健師さんや歯科衛生士さんを招いての講習会。親睦バス旅行や集会所でのレクリエーション(ゲームや手作り体験)、お楽しみ会(演奏会・落語など)。これらの企画を練るために毎月会議を行っています。また、自治会の行事にも参加しています。日頃表に出る事が難しい方々に、人々との触れ合いを楽しんでいただければと、メンバーも楽しみながら活動しています。

援護グループの紹介



東武ボランティアの会

東武自治会内のお身体の弱い方、日頃外出の少ない方と、手芸や語りべを聞いている交流会、高齢化の進む当地域の方々元気な年を重ねることができるよう、講師を招いてストレッチリズム運動をする介護予防教室を「友遊会」として行っています。

その他訪問はがき、自治会夏祭り出店、敬老会の手伝いなどの活動を通し、「近所同好志願が見え、声かけできる関係が作れるようになったら」と思っています。

援護グループ 東あゆみ会

在宅福祉問題に取り組み、誰もが住みやすい地域社会づくりを目的とし、現在24名のボランティアの方たちが活動し事業も行っております。活動内容としては、南初富自治会内の70歳以上の高齢者と65歳以上のひとり暮らしの方を社会福祉センターにて、新年会・お花見会にお誘いして親睦を深めております。また、ひとり暮らしの方と日帰りバス旅行も行っています。

今年5月19日(水)曇り空の中、マザー牧場・海ほたるに出かけました。マザー牧場では、新緑の園内を散策、小動物のショーを見て、小金谷漁師料理で昼食、入浴や足湯もあり、疲れた体を癒したのち海ほたるへと移動、お土産を買い、帰る頃には雨も降り始めてきました。東初富公民館に到着する間、バスの中では昔懐かしい歌を全員一緒に合唱。

楽しい思い出ができたのではないのでしょうか。また、お会いできることを楽しみにしています。



援護グループ 竹の会

東第一区域内に居住の、おひとりでお住まいの高齢者(おおむね70歳以上)の方々を対象とした福祉活動を今年度は18名のボランティア会員で運営しています。

年に2〜3回鎌ヶ谷コミュニティセンターにて、ゲームやお食事会など「お楽しみ会」を開催しており、毎回30人以上の参加をいただき嬉しさが溢れます。現在会員を含め50人近くの人を収容出来る部屋の確保が年々難しくなってきました。竹の会としての悩みをかかえながらも、運営費の一部にと「東第一区連合自治会夏祭り」では(ポップコーン)を出店し、会員も楽しみながら売上げに協力しています。

